

住宅
防火

いのちを守る10のポイント

4つの習慣



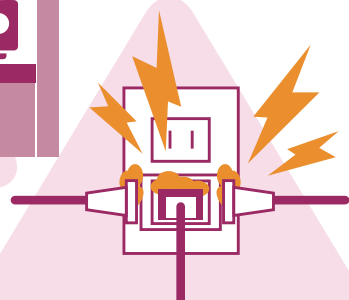
1 寝たばこは
絶対にしない、
させない



2 ストープの周りに
燃えやすいものを置かない

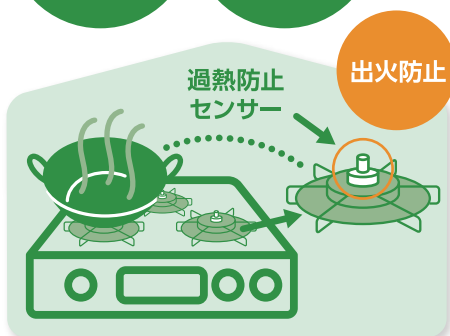


3 こんろを使うときは
火のそばを
離れない

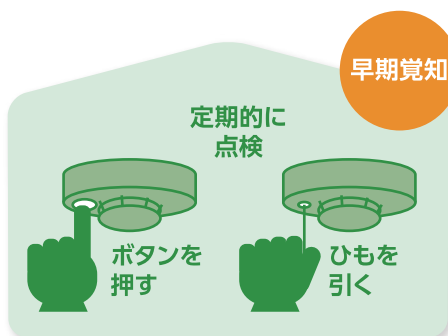


4 コンセントはほこりを清掃し、
不必要なプラグは抜く

6つの対策



1 火災の発生を防ぐために、
ストーブやこんろ等は
安全装置の付いた機器を使用する



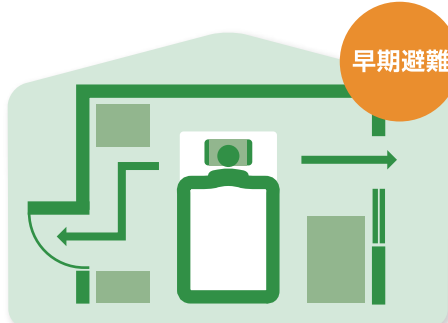
2 火災の早期発見のために、
住宅用火災警報器を定期的に点検し、
10年を目安に交換する



3 火災の拡大を防ぐために、
部屋を整理整頓し、
寝具、衣類及びカーテンは、
防災品を使用する



4 火災を小さいうちに消すために、
消火器を設置し、
使い方を確認しておく



5 お年寄りや身体の不自由な人は、
避難経路と避難方法を常に確保し、
備えておく



6 防火防災訓練への参加、
戸別訪問などにより、
地域ぐるみの防火対策を行う

人の役に
立ちたいあなたへ
長崎市消防団員

募集

若者・女性大歓迎

問い合わせ先

長崎市消防局予防課

TEL.095-822-0425



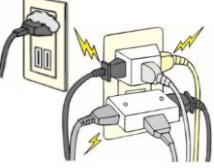


住宅防火診断チェック票



ご家庭環境にあった防火診断(○×方式)を行い火災を未然に防ぎましょう！

×がついたところは火災の危険性がとても高いところになります！

項目	判定	チェック内容
		コンロから離れるときは必ず火を消している
		コンロの周りに燃えやすいものを置いていない（布巾など）
		ガスホースにヒビはない
		その場を離れるとき必ず火を消している
		ローソクは安定した台の上に置き、倒れないようにしている
		ストーブの近くに燃えやすいものはない（座布団,カーテンなど）
		ストーブで洗濯物を乾かしたことはない
		給油をするときは必ず火を消している
		寝たばこは一度もしたことがない
		灰皿に吸殻はためず、常に清掃している
		吸殻は水に浸して完全に消火してから捨てている
		タコ足配線になっているところはない
		コンセント周りは定期的に掃除している
		コードはゴムなどで束ねていない
		住宅用火災警報器を設置している（寝室、階段など）
		設置して10年経過していない又は経過したので交換した

診断結果

火災から大切な命を守るため必ず改善しましょう。

改善するポイントは、「**住宅防火**いのちを守る**10**のポイント」
をご覧ください。お近くの消防署へお問い合わせください。
この票を使って定期的に診断し、すべて○を目指しましょう！

